

三四会横浜支部

平成28年度三四会横浜支部(横浜三四会)総会が、11月16日(水)横浜駅西口バウンス・ホテルとバウンスで開催された。当日は武田純三、四会会長、堀内行雄、三三会会長、(52回)に加え、三田会、二四会の交流を目的として、横浜三田会会長鈴木邦之氏、昭和31年経済学部卒、同会役員野野幸彦氏、鎌倉三田会副会長久保田陽彦氏を、来賓としてお招きした。会員総数744名中117名、開業および他地区勤務医42名、勤務医70名の会員が集い、来賓や応援指導部までを含めると124人が参加し、八十島唯一会長(産婦37回)が就任し「新生横浜三四会」として、会員全員参加目標として企画してから記念すべき10回目の総会であった。当日の司会進行は、済生会横浜支部副院長で本院院長の中島洋介(必61回)が務めた。

八十島会長から「本会の目的は会員間の親睦と他支部との交流にあり、慶應義塾の医師としての自覚を持つことであるが、社中横浜三田会との交流を深めていきたい」という挨拶に加え、当会ホ

タイムリーな話題であった。「まぐら」として奇跡の銀メダルを獲得した、陸上のメー100メートルリレーの詳細な解説は、やはり、女子内盤投げで1980年代の後半の世界記録がリオの優勝記録より9メートルも勝っていたのは、明らかに東欧諸国のドーピングであるという衝撃的なデータを見せられて、満場スライドに釘付けになった。薬物以外にもドーピングがあること、競技でない時でも抜き打ち検査が行われるトップアスリートが日本に約7500人いること、ステロイド・ペプチドホルモンや興奮剤のほか、何気なく使っている配合剤や、市販薬の中にドーピングで引かかる薬剤があること等、意外な事実に参加者一同得るどころの多い講演であった。

講演後、三田監局より拝借した最大松旗を仰いで、塾応援指導部の下塾歌斉唱を行い、本会会員で目参加者の最年長の、竹内宏先生(36回)による乾杯の発声で、開宴した。36回生の大先輩から95回生の新卒者までが集う会であったが、研修医に対しての会費の割引効果からか、初期9名、後期8名の研修医が参加し、会場には若い層の出席者が多く、華やかな雰囲気であった。

締めとして、4名のチアリーダーをバックにした2名の応援指導部の指揮による、応援歌「若き血」の丘の上、チャンスパターンのモデル撮影を手を交えながら歌った。最後の「慶應讃歌」は一番を応援指導部OBの横浜市民病院形成外科の鈴木修史(93回)の指揮で、2番を現役の応援指導部4年久保田陽彦君の指揮で、3番をその父上、応援指導部OBの鎌倉三田会副会長の久保田陽彦氏の指揮で全員が肩を組みながら歌い、一同大いに盛り上がり、興奮冷めやらぬうちに散会となった。



- 出席者：鈴木邦之(横浜三田会)、星野幸彦(横浜三田会)、久保田陽彦(鎌倉三田会)、八十島唯一(37)、山澤文雄(60)、武田純三(52)、堀内行雄(52)、竹内宏(36)、鈴木理文(38)、横井正博(39)、野崎正之(39)、香川順(40)、岩田清二(41)、市川敏明(42)、亀田正(43)、鈴木絃一(43)、西川武二(43)、鈴木木卓二(44)、川城文夫(45)、関賢一(47)、富地清光(48)、郡建男(49)、吉田博之(49)、吉田民子(49)。
- 相：長島敦(64相)、(86)小林裕章(87)十回、文責 久保内光(外55)。
- (49) 秋山武仁 (50) 菅原信 (50) 中原克彦 (50) 安藤暢敏 (50) 鈴木彰 (51) 渡辺知雄 (52) 中村修三 (53) 増田純一 (53) 中村恒夫 (54) 久保内光一 (55) 54 久保内光一 (55) 中野真作 (55) 前澤真理子 (56) 永田博司 (56) 高松研一 (57) 酒井章次 (57) 宇津見義一 (57相) 石原淳 (58) 城裕之 (58) 山下真紀 (58相) 中島史雄 (59) 富田博 (60) 三角隆彦 (60) 藤井芳明 (60) 野村栄貴 (61) 小松弘一 (61) 中島洋介 (61) 川浦光弘 (61) 山下行雄 (62) 吉田宏 (62) 田嶋暢彦 (62) 古梶清和 (63) 永見圭一 (63) 江端広樹 (64) 藤田浩文 (64小形章 (64相) 相) 長島敦 (64相) (86) 小林裕章 (87) 十回、文責 久保内光 (外55)。
- 野村有子 (65) 松本秀年 (65) 鈴木孝司 (66) 佐藤道夫 (66) 西澤隆山 (66) 八代聖 (67) 後藤淳 (67) 河原由恵 (68) 荒井宏 (69) 稲葉真 (69) 安井信隆 (69) 松田洋人 (69相) 一色聡一郎 (72) 陳建綱 (72相) 塩見哲也 (73) 佐藤浩三 (73) 岡沢啓 (73) 関博章 (74) 山崎元晴 (74) 脇田哲矢 (74相) 川口正春 (74) 相) 江川智久 (74相) 吉井毅 (75) 井上芳正 (75) 堀口速史 (75相) 小杉通男 (76) 齋藤一浩 (76) 中下学 (76) 荒瀬透 (79) 原田尚子 (79相) 内藤広太郎 (80) 高橋辰郎 (81) 大塚邦憲 (82) 持丸佳之 (82) 石井賢二 (85) 笠井弘子 (85) 原口水梨 (86) 小林裕章 (87) 十回、文責 久保内光 (外55)。
- 河大悟 (87) 松田諭 (87) 小堺香織 (90) 山室 (91) 八代聖 (91) 相 当 佐藤昭仁 (92) 菅野雄紀 (92) 梅田浩太 (93) 松居祐樹 (93) 伊藤啓太郎 (94) 金子雄太 (94) 岸本翔太郎 (95) 湯浅絵理佳 (95) 加藤修三 (95) 鈴木孝典 (95) 鈴木瞭介 (95) 高橋鉄朗 (95) 津田昇 (95) 小野澤輝 計118名応援指導部6名 全124名。